

全建発第6-047号
令和6年 5月24日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石久和
(公印省略)

令和6年度 実地研修会（平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興）の開催について

謹啓 本会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記実地研修会を別紙のとおり開催いたします。

本実地研修会では、平成30年7月豪雨災害を受け事業化された広島呉道路4車線化事業及び砂防・治山施設整備（緊急・激特）事業等の視察を通じて、災害に強い道路ネットワークの構築と被災市町の災害対応・伝承について学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸・黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
--

全建発第6-048号
令和6年 5月24日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

令和6年度 実地研修会（平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興） の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本会では、建設技術講習会（10開催/年）と実地研修会（5コース/年）を実施しており、建設技術講習会では、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからのインフラの維持管理・更新、i-Constructionとインフラ分野のDXの推進に向けた取組など、建設事業の実施にあたって特に重要な課題を取り上げることとしています。また、実地研修会では、明石海峡大橋、大河津分水路改修事業など、一般に視察が困難な現場等を少数で視察することとしています。

これらの講習会・研修会は、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

本実地研修会では、平成30年7月豪雨災害を受け事業化された広島呉道路4車線化事業及び砂防・治山施設整備（緊急・激特）事業等の視察を通じて、災害に強い道路ネットワークの構築と被災市町の災害対応・伝承について学ぶことを目的としています。

つきましては、本実地研修会を研修の場として活用されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸・黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
--

主催：(一社)全日本建設技術協会 後援：国土交通省(予定)

令和6年度 実地研修会
平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興
～災害に強い道路ネットワークの構築と被災市町の災害対応・伝承～
概要

(1日目)	開場14:00	令和6年7月25日(木) 【聴講】	(敬称略)
14:40 } 15:30	平成30年7月豪雨災害の復旧・復興について	広島県土木建築局技術企画課参事	新田 勉
15:40 } 16:30	平成30年7月豪雨災害後の対応について	呉市土木部土木企画室課長補佐	山中 淳一
17:30 } 19:00	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 <希望者のみ 会費2,000円> 会場：未定		
(2日目)	集合(乗車) 8:40～	7月26日(金) 【現場研修】	
<p>JR広島駅前(9:00)出発 → 広島呉道路4車線化事業 → 昼食〔呉市内〕 → 坂町災害伝承ホール → 坂町小屋浦地区における防災対策(砂防施設) → JR広島駅(15:30)着後解散</p> <p>※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。</p>			

全建CPD(継続教育)制度認定プログラム 【聴講】1.5単位、【現場研修】1.5単位

聴講会場 RCC文化センター 6階 601号
広島市中区橋本町5-11 TEL:082-222-2277

現場研修事業の概要

1. 広島呉道路4車線化事業

…………… 広島県呉市松葉町～安芸郡坂町

本事業は、平成30年7月豪雨災害を受け、防災・減災、国土強靱化のための緊急対策として、平成31年3月29日に事業化されたもので、供用中の道路を山側へ拡幅し、2車線から4車線に整備する事業である。この整備により、災害発生時における代替機能の強化や道路ネットワークの信頼性向上が期待されている。



(NEXCO西日本HPより)

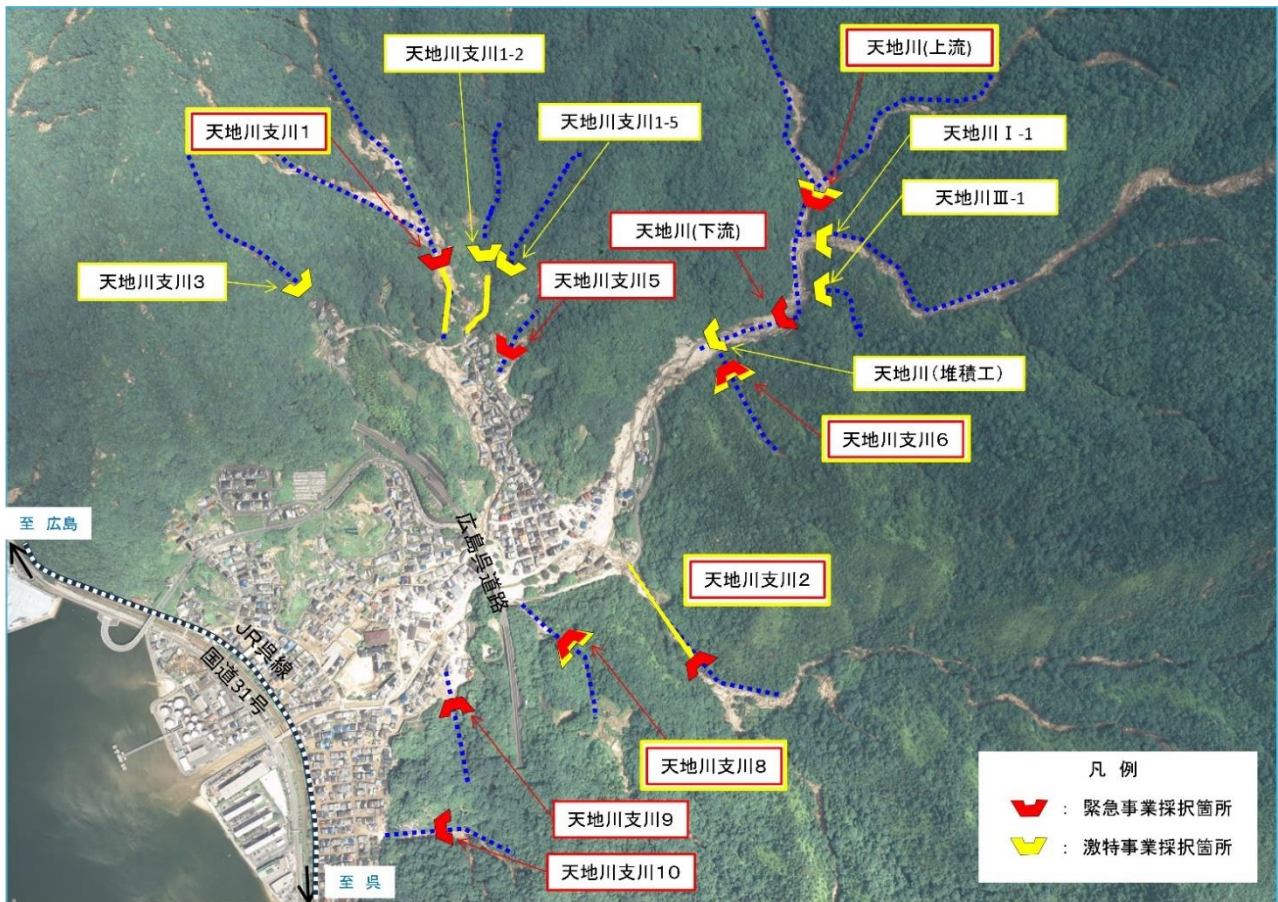
○呉トンネル工事

広島呉道路4車線化事業のうち呉市松葉町から二河町までの約3.25 kmの工区において、約2.4 kmに及ぶトンネル工事を実施している。本事業により発生する建設残土は、呉ポートピアパークを積込拠点として、安全かつ効率的に運搬するため、海上運搬にて搬出している。



2. 平成30年7月豪雨災害 砂防・治山施設整備（緊急・激特）事業等

…………… 広島県安芸郡坂町小屋浦



平成30年7月豪雨により土砂災害が発生し、甚大な被害を受けた箇所において、国・県・市町が連携して、早期復旧に向けた「平成30年7月豪雨災害 砂防・治山施設整備計画（緊急事業）」を平成31年1月に公表し、さらに、令和元年度に新たに採択された激特事業を含む再度災害防止事業を加えて、「平成30年7月豪雨災害 砂防・治山施設整備計画（緊急事業・激特事業等）」を令和元年5月に公表した。

坂町小屋浦地区では、多くの崩壊が同時多発的に発生し、谷出口において土石流による被害が生じただけでなく、下流地域において大量の流出土砂が河川を埋塞し土砂・洪水氾濫が発生したことで広範囲に影響がおよび、甚大な被害が発生した。施設整備計画では、多くの溪流から土石流が発生したため、これら全ての溪流において砂防堰堤や堆積工などを整備することとしている。

○坂町災害伝承ホール

平成30年7月豪雨災害から得られた教訓を将来に伝承し、災害を風化させないための取組として、地域住民の方の津波一時避難場所及び災害での教訓を将来に伝承するための教育や研修所の機能を兼ね備えた施設として坂町自然災害伝承公園内に「坂町災害伝承ホール」が建設された。

「坂町災害伝承ホール」では、パネル展示や映像を通して災害の実態を伝え、災害や災害時への備え、避難行動について学ぶことで、災害の伝承と町民の防災意識の向上を図ることとしている。



令和6年度 実地研修会 平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興
～災害に強い道路ネットワークの構築と被災市町の災害対応・伝承～
募集について

① 日 程：

令和6年7月25日（木）

【聴講】（開場14:00～）14:40～16:30 RCC文化センター 6階 601号
広島市中区橋本町5-11 TEL:082-222-2277
（別紙「聴講会場及び現場研修集合場所案内図」参照）

- ・平成30年7月豪雨災害の復旧・復興について 広島県土木建築局技術企画課参事 新田 勉 氏
 - ・平成30年7月豪雨災害後の対応について 呉市土木部土木企画室課長補佐 山中 淳一 氏
- 各視察先の背景である平成30年7月豪雨災害について理解を深めるため、広島県全体の被災状況と復興及び被災直後に孤立状態であった呉市の対応についてご講演いただきます。

令和6年7月26日（金）

【現場研修】9:00～15:30

- （集合）JR広島駅前（9:00）出発
- 広島呉道路4車線化事業 → 昼食〔呉市内〕
 - 坂町災害伝承ホール → 坂町小屋浦地区における防災対策（砂防施設）
 - JR広島駅（15:30）着後解散

② 募集人数：42名（マイクロバス2台）

③ 旅行代金：一般（非会員）……………23,500円（税込）
（研修料） 正会員・特別会員・賛助会員 ……20,500円（〃）
一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。
研修料は、1～2日目の費用です。幹旋宿舎の宿泊料は含みません。
現場研修時の昼食代（1,430円、税込）を含みます。なお、行程の都合上、全員の昼食を用意します。不要の申し出はできませんのでご了承下さい。

④ 申込方法：申込書に必要事項を記入し、メールにて西鉄旅行（株）にお申込み下さい。
申込者数が募集定員以内の場合、参加できる旨をご通知します。
申込者数が募集定員を超えた場合、（一社）全日本建設技術協会にて選考しその結果をご通知します。
選考の通知は、7月1日頃を予定しています。
旅行代金（研修料）の振込みは、選考結果の通知後にお願いします。
<個人情報の取り扱いについて>
申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に実地研修会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

⑤ 申込締切日：令和6年6月27日（木）正午まで（必着）
（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

⑥ 申込先：西鉄旅行（株）東京団体支店 Mail nishitetsu@zenken.com
申込のお問合せ 全建担当デスク TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328

⑦ 送金先：みずほ銀行 京橋支店 普通 1227472 ニシテツリョコウ（カ）

- ⑧ 変更・取消し：申し込みの変更又は取消しが生じた場合、申込用紙に変更箇所がわかるように記入し、メールタイトルに「変更」又は「取消」と明記の上、⑥の申込先宛にメールで送付して下さい。なお、取消しの場合には、取消日に応じて下記の取消料が発生します。
 ※電話での変更・取消しは受付できません。

【取消料】

取 消 日	取 消 料
20日前～8日前	研修料の 20%
7日前 ～前々日	研修料の 30%
前日	研修料の 40%
当日	研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	研修料の 100%

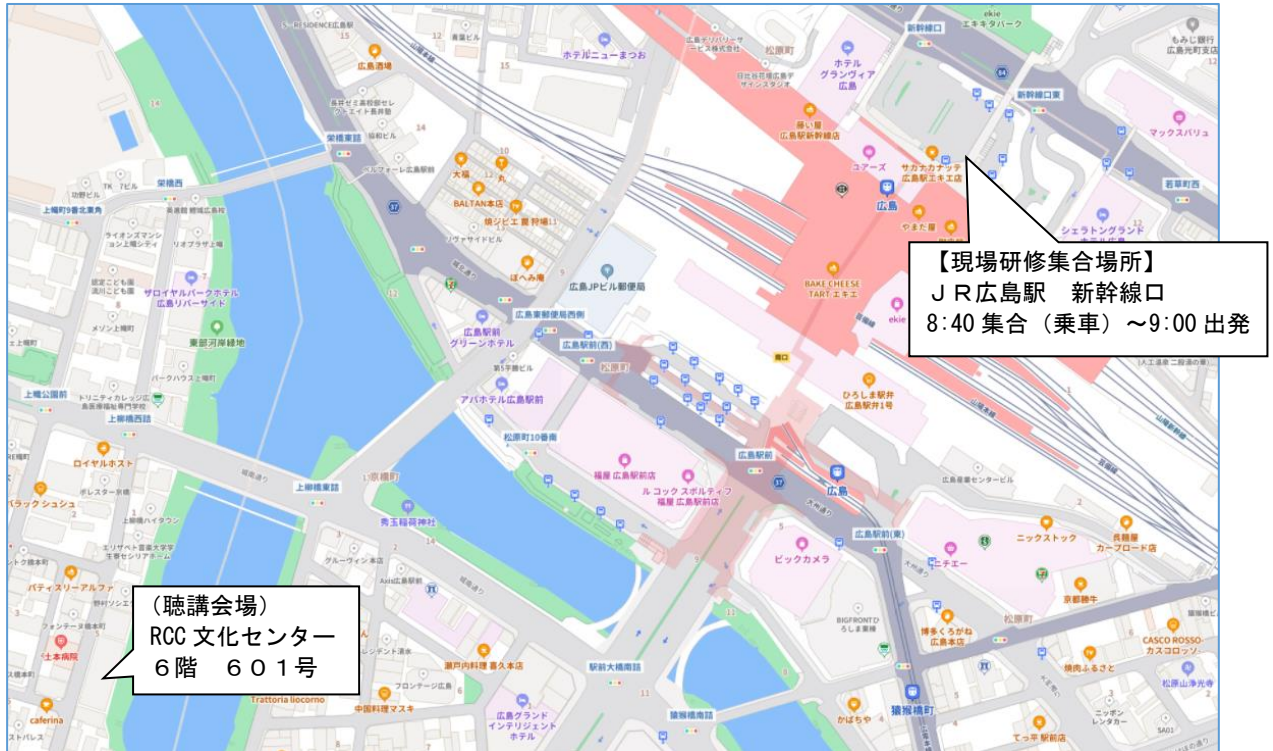
- ⑨ 添 乗 員：(一社) 全日本建設技術協会 事務局員と西鉄旅行(株) 添乗員が同行します。

- ⑩ そ の 他： 視察資料は当日集合場所にて、参加証は終了後にお渡しいたします。
 参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。
 事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。
 詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込み下さい。

- ⑪ 視 察 企 画：(一社) 全日本建設技術協会 東京都港区赤坂3-21-13 キーストーン赤坂ビル
 視察のお問合せ 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640
 MAIL kensyu@zenken.com

- ⑫ 旅行企画実施：西鉄旅行(株) 東京団体支店
 東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階
 TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328 MAIL zenken@nnr-g.com
 登録番号：T2290001009530
 観光庁長官登録旅行業第579号 (一社) 日本旅行協会正会員

聴講会場及び現場研修集合場所案内図



聴講会場 RCC文化センター 6階 601号
広島市中区橋本町5-11 TEL:082-222-2277

宿泊斡旋のご案内

- ① 宿泊斡旋：宿泊希望者には広島市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
- ② 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入しお申し込み下さい。
選考にもれた場合、宿泊申込みは自動的にキャンセルになります。
- ③ 申込先：西鉄旅行（株）東京団体支店 Mail nishitetsu@zenken.com
 申込のお問合せ 全建担当デスク TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328
 （営業時間 9:30～18:00 休業日 土日祝）
 申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。
- ④ 取り消しについて：

宿泊日の5日前～	宿泊日の3日前～	宿泊日前日	宿泊当日 及び無連絡不泊
宿泊代金の20 %	宿泊代金の30 %	宿泊代金の50%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。
 取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

- ⑤ 斡旋する宿舎名、宿泊料

令和6年7月25日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税込み)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	斡旋人数	宿泊代金
①広島インテリジェントホテルアネックス 全禁煙 〒732-0827 広島市南区稲荷町3-27 TEL：082-263-7878	シングル	20名	9,900円

※申込締切後、参加者が決定次第、西鉄旅行（株）より「宿泊案内」が送付されます。

※宿泊代金は西鉄旅行（株）東京団体支店までお支払いください。

※ご希望のホテル番号(①)を申込書に記入してください。先着順で手配いたします。

※定員を超えた場合は代替ホテルのご案内になります。予めご了承ください。

【斡旋宿舎及び会場の案内図】



令和6年度 実地研修会（平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興）に参加の皆様へ
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



（一社）全日本建設技術協会の建設技術講習会・実地研修会は、全国から多くの方々にご参加いただいています。この機会を、参加者同士が交流を図り、意見交換・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に役立てていただくため、「参加者同士の交流会」を開催しています。
この交流会は、講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流を図る場でもあります。
ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和6年7月25日（木） 17:30 ~ 19:00（予定）

場所：未定（聴講会場または広島駅周辺の飲食店を予定）

会費：2,000円（予定）
（受付時にお支払いいただきます）

※都合により、開催を中止とする場合があります。

※参加希望人数によって、開催を中止とする場合があります。

※開催時間は変更になることがありますので、開催当日にご案内いたします。

※参加希望の方は、申込書の「交流会」欄に○印を記入して下さい。

※この交流会は会費制です。

※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。

※服装は特に問いません。



1. 研修会の参加者同士の交流促進を図る

①参加者の知見と人脈を広げる（名刺交換） ②意見交換・情報交換

2. 参加者と講師との交流・懇談

①講師との交流 ②質疑応答など

※都合により内容が変更になる場合があります。

<問合せ> （一社）全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com